

第 208 回 日本材料学会 岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 25 年 1 月 25 日（金）13：30～17：00

場 所：日本材料学会 2F 会議室

出席者（敬称略）：石田毅（委員長）、朝倉俊弘、谷和夫、畑浩二、陳友晴、奈良禎太（幹事）、長谷川信介（幹事）（計 7 名）

1. 講演

(1) 「岩盤の力学的な異方性を調べる新しい試験方法」

（独）防災科学技術研究所 谷 和夫 氏

(2) 「岩石の疲労劣化挙動」

京都大学大学院エネルギー科学研究科 陳 友晴 先生

2. 委員会報告・学会よりの連絡事項

(0) 前回議事録の確認（資料 1 頁）

長谷川より説明があり、承認された。

(1) 入会者・退会者のお知らせ（資料 3 頁）

長谷川より、入会者として陳友晴先生（京都大学）、退会者として平野勇氏（応用地質）が報告された。

(2) 編集委員・企画事業委員の交代（資料 4 頁）

長谷川より、編集委員は西山先生から奈良先生に、企画事業委員は村田先生から陳先生に交代することが報告された。

(3) 予算・決算について（資料 5 頁）

長谷川より、平成 24 年度 12 月末時点での決算状況、平成 25 年度の予算について説明が行われた。平成 25 年度は見学会のための旅費交通費として 15 万円を計上したことが報告された。

(4) 見学会について（資料 9 頁）

長谷川より、次回の部門委員会（見学会）についての説明が行われた。開催日は平成 25 年 4 月 26 日～27 日、見学先は奈良県五條市と十津川村の斜面崩壊対策工事現場を予定している。国土交通省近畿地方整備局紀伊山地砂防事務所の職員に現地案内をお願いする予

定である。

(5)第 62 回学術講演会の案内 (資料 12 頁)

長谷川より、平成 25 年 5 月 17 日 (金) ~19 日 (日) に東京工業大学で開催される第 62 回学術講演会の説明が行われた。講演申し込み締め切りは平成 25 年 2 月 4 日 (月) であり、岩石力学部門委員会ではオーガナイズドセッションを企画しているので奮って申し込んで欲しいという説明が行われた。

(6)特集号の希望調査 (資料 13 頁)

長谷川より、編集委員会からの次々回の特集号に関する希望調査の依頼について説明が行われた。審議の結果、岩石力学部門委員会として特集号の希望することとなった。

(7)編集委員会報告 (資料 17 頁)

西山先生 (長谷川代読) より、投稿件数の減少を考慮し特集号の成立要件に満たない場合のペナルティを緩和するという報告が行われた。また、論文集に、「会員便り」が掲載されることになり、各部門委員会に担当を割り振ること、岩石力学部門委員会は第 63 巻で依頼される予定であるという報告が行われた。

(8)岩の力学連合会報告 (資料 21 頁)

石田先生より、岩の力学連合会の報告が行われた。

(9)岩の力学連合会・理事と代表社員の推薦について (資料 22 頁)

長谷川より、岩の力学連合会からの理事と代表社員の推薦について説明が行われた。推薦については、委員長と幹事に一任することとなった。

(10)材料学会論文奨励賞の推薦 (資料 25 頁)

石田先生より、材料学会に奈良先生の論文を奨励賞に推薦したという報告が行われた。

3. その他

第 209 回部門委員会は、平成 25 年 4 月を予定する。見学会のための日程調整が必要なため、日程は後日委員に連絡する。

以上